

事業シート(令和4年度予算)

事業名	20130 公共施設等総合管理計画推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	・ゴミ処理施設や火葬場の再整備をはじめとして、対応年数の長い公共施設の適正配置と施設整備を進め、生活利便性の向上と将来に負担をかけない市政を進めます。 ・安全かつ良質な公共サービスが提供できるように、今後も継続性を持って、財政面での経費削減や効率性を高め、健全な行政運営に取り組みます。
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(5)	長期的な視点による公共サービスの提供		
			項	1	総務管理費		根拠計画 公共施設等総合管理計画、 過疎地域持続的発展計画				
			目	1	一般管理費						
担当課	総務部 行政経営課	内線	2478								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・公共施設の効果的な整備や統廃合、利便性が高く効率的な管理運営を進める。	概要	・高山市公共施設等総合管理計画に定める個別施設の方針に基づき、市民や関係団体等との合意形成に留意した対応を進めるほか、進捗に応じた計画のローリングを行う。 ・公共施設整備等官民連携(PPP)を活用した効果的な施設整備や、指定管理者制度等の活用による適切な施設運営を進める。
----	--------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	250	69	200			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他()						
一般財源	250	69	200			
個票枝番	主な事業内容					
	250	69	200			
	公共施設等総合管理計画の推進					
	指定管理者制度の運用					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		390
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
400	390	390	190	
400	390	390	190	
査定額	説明			
200				
190	財産管理費から移行			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・高山市公共施設等総合管理計画の推進に向けて、推進本部会議及びワーキンググループを開催し、情報共有や連携を図りつつ計画に基づく取り組みを実施した。 ・公共施設整備等官民連携(PPP)に関する情報を得るため、関係団体が実施する各種セミナーに参加した。 ・市内事業者を対象としたPPPに関する研修会を開催し、基礎情報や取り組みの進め方、最新動向や事例などについて学ぶ機会を提供した。(参加事業所:26社、30名)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・高山市公共施設等総合管理計画の取り組みや進捗状況について情報共有や連携を密にすることにより、全庁的な意識の醸成や計画の着実な推進に繋げることができた。 ・PPPに関する各種セミナーへの参加や市内事業者を対象としたPPPに関する研修会の開催により、専門的な知識の習得や全国の先進事例の収集を進めるとともに、今後の事業展開に繋がるネットワークを形成することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・高山市公共施設等総合管理計画に基づく取り組みを進める。 ・PPPについて、民間事業者へのサウンディング型市場調査の実施やVFMの算定、従来手法との比較など、個別施設の導入可能性を検討する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・公共施設の総合的な管理運営に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和4年度予算)

事業名	20220 行政経営推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	着実な計画の推進	市長公約	安全かつ良質な公共サービスが提供できるように、今後も継続性を持って、財政面での経費削減や効率性を高め、健全な行政運営に取り組みます。
			款	2	総務費		まちづくり戦略			
			項	1	総務管理費	根拠計画	行政経営方針			
			目	2	人事管理費					
担当課	総務部 行政経営課	内線	2478							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・持続的な発展を可能とする市民協働と行政基盤の強化を図る。	概要	・行政経営方針を具体的に進めるため、実施計画に定める項目に取り組む。 ・行政経営推進委員会から、市の行政経営の取り組みに対して意見聴取し、今後の取り組みに反映させる。
----	-------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
「市民、地域、行政が協働してまちづくりに取り組んでいる」と感じている市民の割合	60.3%		↗
職員数(正職員・再任用職員・会計年度任用職員)	1,455人		1,403人
「効率的で良質な行政サービスが提供されている」と感じている市民の割合	54.1%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2		R3		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		705	73	705		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源		705	73	705		
個票枝番	主な事業内容					
	行政経営推進委員会	705	73	705		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
500	500	500	△ 205	
500	500	500	△ 205	
査定額	説明			
500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・令和2年度における行政経営の取り組み(79項目)のうち、59項目について実施した。 ・令和2年12月に行政経営推進委員会を開催し、地方公共団体が取り組んでいく行政手続きのデジタル化等について意見聴取した。
評価等	・長期的に行政を運営する視点で取り組む行政経営方針へと見直した初年度として、公共施設等総合管理計画と合わせ着実な推進を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・行政経営方針の一層の推進を図る。 ・デジタル化の進展に伴うまちづくりの方向性や施策を体系的に取りまとめるDX推進計画の策定を進める。

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・行政経営の推進に必要な経費を計上
---------------------	-------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和4年度予算)

事業名	21400 デジタル推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	着実な計画の推進	市長公約	・AI(人工知能)やIoT(様々なモノがインターネットと繋がり便利になる)、ICT(情報通信技術)などの導入による市民サービスの向上に努めます。	
			款	2	総務費		まちづくり戦略				
			項	1	総務管理費	根拠計画		過疎地域持続的発展計画			
			目	14	情報化推進費						
担当課	総務部 行政経営課	内線	2457								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 利用者目線のデジタル化により“便利”な行政サービスを提供する。 デジタル技術の活用等により“快適”な暮らしを実現する。 デジタル社会の恩恵が享受できる“活気”ある地域づくりを進める。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 情報システムやネットワークを整備、維持管理するとともに、効果的に運用する。 最新のデジタル技術の活用や各種手続きのオンライン化を進めるとともに、情報セキュリティ対策の徹底を図る。 デジタルデバイド(情報格差)に適切に配慮しつつ、DX推進計画に基づく各種の取組みを進める。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2			R3		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	395,896	384,091	415,516			
特定財源						
国費 (社会保障・税番号制度関連システム整備事業費 10/10)	14,767	14,720	1,064			
県費 ()						
その他(広告事業雑入、事務所等使用雑入、飛騨高山ふるさと基金繰入金等)	4,130	3,953	14,130			
一般財源	376,999	365,418	400,322			
個票枝番	主な事業内容					
	情報システム運用・改修、デジタル化推進、情報セキュリティ対策	197,820	190,278	177,740		
	機器保守、機器借上	109,650	107,907	113,210		
	情報処理委託	54,000	54,144	54,000		
	情報システム負担金	24,626	24,180	22,886		
◎ 1	デジタル技術活用	4,200	4,188	41,680		
	光ファイバ移設工事	3,000	919			
	地理情報システム(GIS)の多目的利用	2,600	2,475	6,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		418,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
416,800	414,300	414,300	△ 1,216	
16,060	16,060	16,060	14,996	
4,390	4,350	4,350	△ 9,780	
396,350	393,890	393,890	△ 6,432	
査定額	説明			
176,300				
124,540				
54,000				
26,400				
33,060	オンライン申請、システム標準化、AI・RPA活用、公共施設無線LAN整備ほか			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 情報システムのソフト保守及び機器保守、機器賃貸借、情報システムの維持管理 社会保障・税番号制度の情報連携 市税、軽自動車税、保育料、廃棄物処理料等の納税通知書、固定資産課税台帳等の異動処理、選挙人名簿帳票、課税台帳、各種受給者証等の印刷、封入封緘作業などの業務委託 市ホームページやメール配信による各種行政情報の提供 情報セキュリティ強化対策システムの運用 災害情報の集約など地理情報システム(GIS)の多目的利用
評価等	<ul style="list-style-type: none"> RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)を導入し、人が行っていた繰り返し作業を自動化したことにより、行政事務の効率化を図ることができた。 業務改善アプリを導入し、職員採用試験申込Webフォームを構築するなど様々な活用を進めた。 システム更新の際は、仮想サーバへの集約やクラウド化など検討し、コスト削減を図る必要がある。 行政事務の情報処理については、更なるコスト削減のため、委託事務処理内容の再検討や、処理件数の削減、事業の集約化に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き情報セキュリティ強化に努めるとともに、GIGAスクール構想に対応した通信回線の増強など計画的な整備により、適切な運用管理を実施する。 AI(人工知能)やRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)など先端技術の活用、地理情報システム(GIS)の多目的利用、テレワーク環境の充実、行政手続きオンライン化の推進に向け取り組む。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> デジタル技術のさらなる活用による市民サービスの向上と業務効率化に必要な経費を計上 情報システムの安全性や耐久度を確認した上で、更新時期を後年度へ先送り
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

主要事業個票(令和4年度予算)

事業名	21400 デジタル推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> R3新規	<input type="checkbox"/> R4新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	総務部 行政経営課
枝番・内容	1 デジタル技術活用		<input type="checkbox"/> R3拡充	<input checked="" type="checkbox"/> R4拡充		款	2	総務費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	総務管理費	内線	2457	
		<input type="checkbox"/>		目		14	情報化推進費	作成年月	R4.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者目線のデジタル化により“便利”な行政サービスを提供する。 ・デジタル技術の活用等により“快適”な暮らしを実現する。 ・デジタル社会の恩恵が享受できる“活気”ある地域づくりを進める。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・最新のデジタル技術の活用や各種手続きのオンライン化を進めるとともに、情報セキュリティ対策の徹底を図る。 ・デジタルデバインド(情報格差)に適切に配慮しつつ、DX推進計画に基づく各種の取組みを進める。
----	--	----	---

[参考] R2決算(Do・Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	4,200
	繰越	
	補正等	
	最終	4,200
決算額		4,188
対前年度増減額(決算)		2,863

[参考] R3当初予算(Action) R3.3時点 (千円)

予算額	当初	41,680
主な経費	・システム改修費、運用費ほか	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R4予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	33,060
主な経費	・システム改修費、運用費ほか	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
<ol style="list-style-type: none"> AI顔認証システムの導入 <ul style="list-style-type: none"> ・駅前と上三之町に設置したAIカメラにて人流調査を継続的に実施 RPAの導入 <ul style="list-style-type: none"> ・税務課や市民課で定型事務のオートメーション化を実施 業務改善アプリの導入 <ul style="list-style-type: none"> ・八次総合計画アンケートや市職員募集、新型コロナ対策窓口相談受付などの業務で利用 	
[評価等]	
<ul style="list-style-type: none"> ・AI顔認証システムで得たデータを活用することで、まちづくりや観光戦略につながる事が期待できる。 ・RPA導入で、定型事務における職員の業務時間とミスの低減を図ることができた。 ・業務改善アプリ導入で、職員が受付フォームやデータ蓄積集計システムを自ら作成することができるようになり、経費削減や業務改善を図ることができた。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<ol style="list-style-type: none"> 行政手続のオンライン化の拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・各種システムを活用したオンライン申請の拡充 システム標準化 <ul style="list-style-type: none"> ・総合行政情報システムの機能追加や改修 AI(人工知能)やRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・AI顔認識システムの活用 ・RPAの活用 テレワーク等の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・テレワークやテレビ会議の通信環境拡充 セキュリティ対策等の基盤整備 <ul style="list-style-type: none"> ・県セキュリティクラウドの更新と機能強化 ・市ネットワーク三層分離の機器更新 その他 <ul style="list-style-type: none"> ・GIGAスクール(小中学校タブレット活用)に対応したネットワーク強化 	
[スケジュール]	
4月～3月 ・システム改修、運用	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<ol style="list-style-type: none"> 行政手続のオンライン化の拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・各種システムを活用したオンライン申請の拡充 システム標準化 <ul style="list-style-type: none"> ・総合行政情報システムの機能追加や改修 AI(人工知能)やRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・AI顔認識システムの活用 ・RPAの活用 テレワーク等の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・テレワークやテレビ会議の推進 その他 <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設における公衆無線LANの整備 ・DX推進部会を主軸とした全庁的取組みの推進 	
[スケジュール]	
4月～3月 ・システム改修、運用	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定